

本定例会中に各常任委員会を開催し、付託案件審査や所管事項調査を行いました。各委員会の主な質疑の内容は次の通りです。

総務文教常任委員会

**質問** 市民会館について、新築の場合とリニューアルの場合の、快適性やランニングコストの面での比較はどうか。

**答弁** 新築のほうがさまざまな点で優れているとは思いますが、リニューアルの場合でも快適性・機能性については十分な対応が可能と考えている。

**質問** 昨年度まで青海中学校の給食供給を受託していた企業が倒産したことにより、現在、同校の給食は田沢小学校で調理されている。このため、田沢小学校では今までの倍近い600食の調理が行われているが対応は大丈夫か。青海中学校に給食室を新設する考えはないか。

**答弁** 青海中学校の給食は今後田沢小学校で調理したいと考えており、現在、調理器具等の増設を行っている。職員の増員や設備改修等については現場と協議しながら検討していきたい。

建設産業常任委員会

**質問** 能生地域に進出を予定していた企業の工場建設が断念されたことに関して、この事例と同じように他の企業から用地取得や造成を要請された場合の今後の対応は。

**答弁** 誘致企業に対し、市が民地を取得して貸し付けるというような事例は今まできなく、今後は土地取得の支援や助成等の方法を検討したい。ただ、市有地については誘致企業に賃貸借というケースもあり、これは別途対応したい。

**質問** (仮称)北アルプス日本海広域観光連携会議について、新幹

線開通まで2年を切る中で、ジオパークの戦略等も含めどのようなことを目指しているのか。

**答弁** 連携会議の行動計画として考えられているのは、広域観光の推進、連携した情報発信や新幹線開業イベントの開催、新幹線の開業効果を生かすことのできる連携事業等である。このような内容についての細かな検討等を専門委員会を実施するような方向を考えている。

市民厚生常任委員会

**質問** 糸魚川市産業廃棄物最終処分場(大字田中地内)から環境基準を超える鉛が検出されたが、状況はどうか。

**答弁** 埋立て物と同じ面の井戸で採水しており、埋め立てた廃棄物の影響があるのか調べていきたい。

**質問** 東日本大震災等の対応施策として、市税の税率引上げを行

い、その分を防災行政無線の整備事業などに充てるとのことであるが、防災行政無線の整備は一般的な事業として進めるべき施策ではないか。

**答弁** 地方公共団体が実施する防災のための施策というのは、東日本大震災を教訓とし、他の地域でもこのような災害が起こる可能性があるものと考え、それに対する備えを早急に進めるものである。防災対策で不足する部分を市民の皆さんから負担いただいた上で進めたいというのが基本的な考え方である。

